

学校図書館支援センター通信 170号

令和4年度 市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

4年目教員 授業力アップ研修 学校図書館活用 実践報告



『4年目教員 授業力アップ研修（学校図書館活用）』では、学校図書館を活用した授業実践を行っており、学校図書館活用を推進していくために、大きな役割を果たしています。

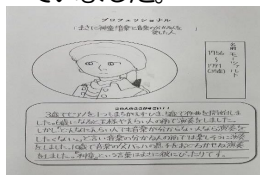
一緒に授業づくりに取り組んだ学校司書の方々からは、「自分自身も勉強になりました。」「大変でしたが、一緒に授業づくりに参加してよかった。」などの感想が寄せられました。そこで、本研修の実践報告について紹介していきます。

【実施報告 実践事例①】

南新浜小学校
志水 星斗 先生
小学校6年 国語
教材名『伊能忠敬』

「7Pフェッショナルな生き方に学ぶ ～偉人パンフレットを作ろう～」

伝記から偉人の生き方を知り、「偉人パンフレット」にまとめるという学習活動です。学校司書は、本校図書館やネットワーク便で並行読書用の歴史上の人物の伝記を集めました。また、学習の始めには、伝記に興味を持たせるために「偉人当てゲーム」を行いました。「偉人パンフレット」の完成後には、学校司書にパンフレットについての発表をし、意見をもらうという活動も取り入れていました。



本などから調べたことが
びっしり書かれている



完成した
「偉人パンフレット」

【実施報告 実践事例②】

第八中学校
柴 優太 先生
中学校3年 数学
教材名『課題探究学習』

「課題学習」

これまで学習してきた内容と関連付けながら、班ごとに興味のあるものや調べてみたい課題について、知識を深めていくという学習活動です。学校司書は、担当教員と打ち合わせを持ち、数学に関連する本を本校図書館やネットワーク便で集めたり、集めた本についてのブックトークをしたりしていました。

担当教員は、まとめる際に本の出典を明記することや奥付の説明なども生徒たちに伝えていました。



ポール ジョニー (著)
さ・え・ら書房 (2006)



【実施報告 内訳】

※（ ）内の数字は、報告書に記載されている教科の数

校種	報告数	教科等
小学校	61	国語 (49) 社会 (7) 生活 (1) 総合 (3) 国語と図工 (1)
中学校	16	国語 (3) 社会 (2) 数学 (2) 理科 (3) 音楽 (1) 美術 (1) 道徳 (3) 特別活動 (1)
義務教育学校	1	理科 (1)
特別支援学校	5	小：特別活動 (1) 中：国語 (1) 中：総合 (1) 高：国語 (2)
合計	83	国語 (55) 社会 (9) 理科 (4) 数学 (2) 音楽 (1) 生活 (1) 美術 (1) 道徳 (3) 総合 (4) 特別活動 (2) 国語と図工 (1)

もうすぐ70回 ネットワーク便へのご協力に感謝！



今年度のネットワーク便の回数も、残りわずかとなりました。

学校司書の方を中心に、数多くご活用いただきありがとうございました。

今年度の図書等配送数は、2月10日の配送時点で、昨年度の36,000冊を超えました。幼稚園や学校において、図書資料等が多く活用されているということの一つの表れだと思います。

この図書資料等を活用するためには各幼稚園や学校、図書館に図書資料等を届けている配送ドライバーの存在も忘れてはなりません。

その配送ドライバーの方に、配送する上での工夫や苦勞などをお聞きしました。

今日配送する本があるかどうかを表す『〇×』の札を確認することが大変だと感じることがありますが、配送経路から見える窓や校門に『〇×』を掲示していただいている学校があり、学校司書さんも色々と工夫をしてくださっていると感じています。子供の安全を考え、可能な限り学校の外から札が見えるポイントを見つけて、確認するようにしています。校門の開け閉めをするだけでも市内全校で考えると、かなりの時間がかかります。本を安全に素早く配送する側の者として、各学校のこのような心遣いにとっても感謝をしています。



今年度配送をしてくださっている藤田さん

ネットワーク事業は配送ドライバーの方にも支えられながら成り立っているのだと改めて感じました。

今後も学校図書館が、「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての機能の充実を図るために、ネットワーク便の円滑な運用がなされるよう支援をしていきたいと思っています。



図書館の窓から



～ひろげよう！図書館の輪・リレー執筆～



大和田小学校では毎年10月を読書月間としています。『読書めりえ』や『多読グランプリ』、『おみくじ』などの企画を図書委員会が考えて実施しています。また、先生方が作成したおすすめ本のポスターも掲示しています。例年どれも力作揃いで児童の目を引くため、先生方が紹介してくれた本は常に貸出中になるほど人気です。このことに着目し、保管されていた過去のポスターを、その本が配架されている近くに貼り出しました。過去6年間にわたる約130枚のポスターには図書ラベルも載せているため、興味を持った児童は自分で本を探し出すことができます。こうした活動が、児童の新しい本との出会いや読書の幅を広げるきっかけになっています。



(市川市立大和田小学校 学校司書 清水 恵理子)

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。
市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）
〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4
TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352
<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

